

**テーブルゲームサプライヤー  
における外国政府当局の認証  
－認証プロセスと監査の要点－**

**2017年5月31日**

**エンゼルプレイングカード株式会社**

## はじめに ～ エンゼル社の概要

- ◆ 弊社は、世界中の大型カジノ(IR型カジノ)を中心に、テーブルゲームで使用するトランプを製造・販売しているトランプメーカーです。
- ◆ アジア、ラスベガス、オーストラリアにおけるカジノトランプマーケットにおいて、弊社は、顧客より高い評価を頂いております。  
— 中でも、マカオ、シンガポール、ラスベガス、オーストラリアの多くの大型カジノとは、カジノのオープン以来、長期に渡り継続的な取引があります



カジノ向けトランプメーカーとして、世界シェア50%以上の取扱規模を有しております

## はじめに ～ エンゼル社の概要(続)

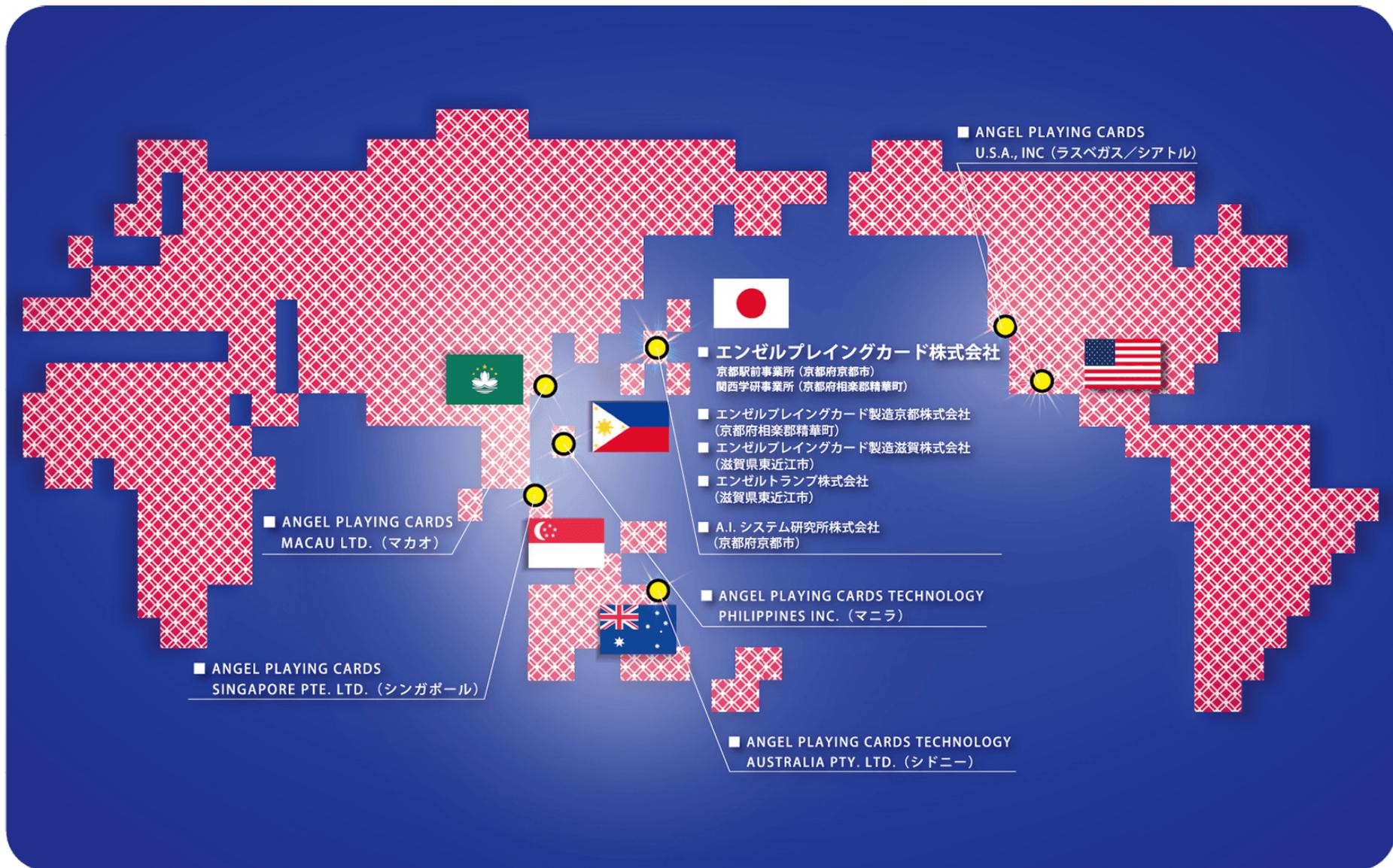
- ◆ 弊社は、一般的なカジノ向けトランプのみならず、それまでマーケットに存在しなかった新商品を同業他社に先駆けて開発し、ほぼ独占的に販売して参りました。

高セキュリティ対応型バカラ用電子シュー* ("ANGEL EYE")	プレシャフルトランプ ("ANGEL PROTECT CARDS")
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 予め偽造防止加工された弊社製の適切なカードのみを<b>排他的に</b>判読し、ゲーム結果を表示するシューである。</li> <li>● シューからカードが引かれる時に数字・スーツを判読する機構を備えており、ゲーム開始前にシュー内のカードの並び情報が盗まれる危険性が低い。</li> <li>● シューに表示されたゲーム結果と現物カードを照合することで、プレイヤーやディーラーによる、カードすり替え等のイカサマを防止できる。</li> </ul> <p>*「シュー」とは、ディーラーがテーブル上で使用する、複数組のトランプを事前にストックし、カードを1枚ずつ配付する装置のこと。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 従来、カジノ内にある専用ルームで労働集約的に実施されていた、カードの検品・シャッフル作業の代替製品である。</li> <li>● カジノと地理的にセパレートされ、安全かつ高度に管理されたカード工場において「事前にシャッフルされた」状態のカードをカジノに提供し、カジノ側のカード管理のリスクやコストを大幅に削減した。</li> <li>● 単なるシャッフルではない新たな付加価値を提供している。 <ul style="list-style-type: none"> <li>—カードの並びが統計的にランダムであること</li> <li>—誰もカードの並びを知り得ないこと("NO ONE KNOWS")</li> </ul> </li> </ul> 



これら新商品の投入により、カードゲームのセキュリティは飛躍的に向上しました。  
弊社は、アジアを中心とするIR産業の健全な発展に一定の貢献をしてきた、と自負しております。

# エンゼルグループのグローバル拠点体制(2017年5月時点)



# テーブルゲームにおける政府当局の認証

## < 認証の目的とアプローチ >

目的	(1) 反社会的勢力の排除	(2) 公正なゲーム運営
アプローチ	<p>■ 当該サプライヤーへの背景調査</p> <p>➡ カジノに商品を供給する会社及び個人に対し、不正を行う素地が無いかをチェックする</p> <p>➡ 当局指定のフォーマットの書類にて申請者が資料を作成・提出し、当局が審査を行う</p>	<p>■ 商品の製造工場に対する監査(工場監査)</p> <p>➡ トランプやチップといった、膨大な数量が使用される商品の場合、商品1つひとつを、直接、第三者機関がチェックすることは事実上不可能であるため、商品を生み出す生産プロセスの監査が不可欠となる</p> <p>➡ 監査は、「商品が外部に流失しない」、「不良品が良品に混入しない*」仕組みが確立されているか、の観点で実施される</p>

(\*例えば、カードの裏面印刷に汚れがある不良カードが混入した場合、ゲーム中プレイヤーに、裏面の汚れから表面の数字・スーツの傾向をカードオープン前に察知され、ゲームの勝敗結果に公平性を欠く恐れがある)

## < 認証期間 >

- ◆ 通常3～5年で更新
- ◆ 更新時に、必要に応じて同様の審査手続きを行う。

## < 認証に要する費用の当局による徴収 >

- ◆ 審査料(5万USDル～10万USDル程度) → 申請時に徴収する
- ◆ 工場監査費用(渡航費を含む交通費、宿泊費等) → 発生ベースで実費請求する

## 背景調査の概要

- ◆ 認証を受けたいサプライヤーは、通常、申請書類の作成と当局への提出を求められる。
- ◆ 中でも特に、ライセンス申請の場合には、
  - － 法人情報に加えて、
  - － 主要株主や取締役等に対する詳細の個人情報の提出が追加で必要となる。

### <主な調査項目(例)>

法人情報	個人情報
<input type="checkbox"/> 社歴 <input type="checkbox"/> 銀行取引 <input type="checkbox"/> 財務資料 <input type="checkbox"/> 裁判歴 <input type="checkbox"/> 過去の法令違反歴  <input type="checkbox"/> 事実を開陳していることの宣誓書* <input type="checkbox"/> 外部調査の承諾書 (関係当局、銀行への側面調査など)	(主要株主、取締役、主要従業員に対して) <input type="checkbox"/> (本人及び扶養家族の)財務資料 (財産明細、収入と支出、納税証明、過去1年間の銀行口座の出入り等) <input type="checkbox"/> 身元保証人(3~5名) <input type="checkbox"/> 犯罪証明 <input type="checkbox"/> 個人信用情報 <input type="checkbox"/> 指紋認証  <input type="checkbox"/> 事実を開陳していることの宣誓書* <input type="checkbox"/> 外部調査の承諾書 (関係当局、銀行への側面調査など)

\*記載事項に事実でないものと判明した場合、一度認証されたライセンスははく奪される

## 工場監査の概要

### 【カジノランプに対する工場監査のポイント】

◆工場監査は、主としてセキュリティを対象に、当局の監査人自らにより、入念に実施される。

#### ①:従業員に関する項目

- ◆個人の背景調査(日本では難しい)
- ◆服装(制服がポケット無しとなっているか)
- ◆カメラ・携帯電話等を現場に持ち込めない仕組み・ルールの有無 等

#### ②:工場全体のセキュリティに関する項目\*

- ◆建屋がワンルーフか
- ◆モノの出入りやヒトの入退出の経路・設備のチェック
- ◆監視・警備の方法 等

\* 詳細はP7を御覧ください

#### ③:生産(数量管理)に関する項目

- ◆カードの流出防止対策がなされているか
  - ・各工程ごとに、投入数、良品数、不良品数が正しくカウントされているか
  - ・各工程ごとに、投入数＝良品数＋不良数 である(工程内流失が無い)ことを確認しているか
  - ・各工程ごとに、良品数＝次工程の投入数 である(工程間流失が無い)ことを確認しているか
  - ・各工程の不良品が、正しい数だけ必ず廃棄されているか

◆実際の監査プロセスにおいては、当該サプライヤーに対する、

- －他州・他国におけるライセンス調査
- －取引実績のある大手カジノのリファレンスが十分に考慮され、合否が決定される。

# 工場全体のセキュリティとは - 弊社トランプ工場の例

## 主な特徴

- ◆ 工場建屋がワンルーフ・・・①
  - ー建物外からのヒト、モノの出入リルートが限定される
  - ー製造エリア内のモノの移動・管理のシンプル化が可能
- ◆ 従業員入退出の厳格なセキュリティ管理・・・②
  - ー建物内に入るために指紋認証が必要
  - ー更に入退出ゲート通過のためにカードキーと静脈認証が必要
  - ー更にゲート通過時に監視カメラで確認
  - ー製造エリアに入るためにも、カードキーが必要
- ◆ 原材料搬入、製品搬出時のセキュリティ管理・・・③
  - ートラック、コンテナを1台毎に建物内部に入れたあと、必ずシャッターを閉め建屋外と遮へいしたのち、荷受・搬入・搬出作業を行う
  - ー商品出荷の際には、予め弊社で採番管理されたユニークな管理NO付きシールにてコンテナが封印され、商品を荷受けするカジノ側で管理NOを照合した上で開梱される
- ◆ 建物内外に、約500ヶ所の監視カメラを配置
  - ー常時監視・録画を行ない、必要に応じて一定期間動画を保存している
- ◆ 警備会社による警備
  - ー建屋内外に異常があった場合、空間センサーが作動し警備会社が直ぐに駆けつける

【 工場建屋平面(概念)図 】

